

社会福祉法人 樹の実会 ポメロ

事業者向け 放課後等デイサービス 自己評価表

評価実施期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日

回答者 5名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			学習、食事、多目的ルームなど目的に合わせ、法令に沿った適切なスペースを確保しています。体調不良者の為のベッド等の確保を検討中です。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			適切な配置数を確保しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		事業所内はバリアフリー化しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			支援内容、業務等を職員全員で討議し、計画し、実践し、振り返り、評価を行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			評価表を活用して意見を取り入れて改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			公開しています。
	⑦	第三者の外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4		今後検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			法人内で研修の機会を設け、外部研修に参加した場合は、参加職員が現場にフィードバックしています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			保護者や学校との面談に力を入れ、保護者と本人のニーズを聞き取り、また支援していくなかで、客観的に分析し、計画書を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			標準化されたアセスメントツールを使用しているが、よりよいアセスメントツールの使用を検討中です。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			適宜、行っています。

適切な支援の提供

⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			適宜、立案して実践しています。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			事前に、打合せ等をして個々の課題や目標を設定して支援を行っています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			子どもの様子等を見ながら面談やアセスメント、モニタリング等をして作成しています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			毎朝の打合せ時に、全職員で、支援の内容や役割分担の確認をしています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			毎朝の打合せ時に、振り返りを行い、情報共有しています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善つなげているか	5			日々、細かく記録を残し、支援の検証・改善に繋がっています。時間がかかる為、要点をまとめるなど記録を取るスキルを高めるようにしています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			必要があれば随時、概ね個々に6ヶ月毎に行い、見直し等の判断をしています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1		読み合わせ等を毎日行い、ガイドラインの理解を深め、支援を行っています。

関係機関や保護者

⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			担当者会議には児童発達支援管理責任者等が参加し、情報、意見交換を行っています。会議の内容は職員に報告を行います。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			利用開始時、送迎場所、時間等の打合せを行っています。連絡帳で学校の様子を担当に記載してもらい、担任との面談の機会を設け、情報共有をしています。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現在は該当者がいません。
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			必要なときは、関係機関を訪問、又は電話をするなどして情報共有をしています。

この連携関係機関や保護者との連携

②4	字校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	5			ゆるやかに移行できるように、障がいサービス事業所に実習に行ったり、情報提供をしています。
②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		4	1	発達障害者支援センター等の研修に参加し、全職員に報告しています。
②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	1	地域の児童館や公園で遊び、交流を図るようにしています。
②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4		今後は、交流に努めて行きます。
②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			送迎時に様子を知らせたり、保護者との連絡帳のやり取りを行います。支援計画で相談を受け付け、その他必要に応じて家庭訪問、事業所内相談を受け付けています。
②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			保護者との面談は行っています。支援者がペアレントトレーニングの研修を受けています。
③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			利用契約時、行っています。随時、広報誌でお知らせしています。
③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			保護者からの要望があれば、必ず相談に応じています。
③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			同法人内の後援会にお誘いしています。法人の秋まつりを通して保護者同士の連携を図っています。
③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			施設内に苦情ポスターを掲示しています。契約時に苦情窓口の説明をしています。また苦情があった場合は迅速な対応を心掛けています。
③4	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			法人全体の広報誌と事業所の広報誌を定期的に発行しています。
③5	個人情報に十分注意しているか	5			書類等は、鍵付きの書庫で保管しています。

保護者への説明責任等

	③⑥	障害のある子どもや保護者の意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			ご利用児様に合わせて配慮しています。意思の疎通や情報伝達の工夫をしています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			毎年、11月に法人で秋まつりを開催しています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知をしているか	5			警報・地震・火災・怪我・感染症疾患マニュアルについて契約時にご説明しています。また訓練時の様子のプリントを作成し、保護者にお知らせしています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	5			1か月に1回、必ず、訓練を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			虐待に関する研修を、全職員が受けるようにしています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			個別支援計画に盛り込み、保護者へ説明しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		現在は該当者がいません。該当児がでた場合は対応していきます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			作成し、職員間で情報を共有しています。